

令和 7年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名 瑞穂町

学校名 瑞穂町立 瑞穂第五小学校

1 事業目的 協議会名 瑞穂第五小学校芝生維持管理委員会

学校と保護者、地域住民、スポーツ団体が芝生の維持管理を連携・協働して行う仕組みづくりを推進することを通して、学校を中心とした地域のコミュニティをはぐくむとともに子供の心身の成長・発達や地域の教育力の向上を目指す。

2 主な取組と成果

○「運動会」「スポーツ旬間」「たてわり班遊び」、体育の授業、休み時間の遊び等、計画通り芝生を活用し、実施することができた。特に、「スポーツ旬間」を通して、体力作りの一環として、継続して体験や練習などをするよい機会になり、体力向上につながった。

○地域等関係機関との連携事業としては、一昨年度から行われている『モルック大会』を今年度も実施することができ、地域の方々と児童との交流を行うことができた。

○芝生維持管理委員会では、年間を通し、裸地の解消、雑草の減少に取り組んだ。裸地については、冬芝のオーバーシードを行い、散水の回数を多めに行ったことで解消が進んだ。雑草については、十分な成果は見られなかった。委員会として、芝生の活用の推進と、維持管理を両立させる計画を作ることが来年度も引き続き必要である。

3 取組内容

1 瑞穂第五小学校芝生維持管理委員会 (①5/7 ②6/26 ③9/18 ④2月下旬(予定))
対象者 瑞穂五小管理職・用務主事、PTA、地域代表、造園業者、スポーツ団体
主な議題 状態・管理状況の確認、今後の維持管理、PTA活動としての取組、関連作業等

2 運動会 実施日: 令和7年5月24日(土) 8時30分～12時30分
参加者・参観者 児童・保護者・地域(のべ600名)
内容 全校競技・徒競走・団体表現&競技・リレー

3 モルック大会 実施日: 令和7年11月22日(土) 9時～12時
参加者 児童・保護者・地域(約80名)
内容 青少年協議会主催のモルック大会を実施。児童・保護者・地域の多世代が集まり、その場でチームを組み、モルックを楽しんだ。



4 今後について

○芝生に親しみ進んで体を動かす児童を育てる教育課程

- ・スポーツ旬間での取り組みを継続する。
- ・芝生を環境教育に活用する。

○地域等関係機関との連携の継続

- ・次年度以降も、地域等関係機関と連携しながら、地域コミュニティを育む実践を継続させること。

○芝生維持管理委員会

- ・芝刈り等の作業分担、また関係機関の人員も活用し維持管理を行う方策を検討する。
- ・次年度も引き続き、裸地の解消、雑草の減少に向けた、管理工程の見直しを行う。